

2024年6月期 決算説明資料

株式会社エンビプロ・ホールディングス
(証券コード：5698)

2024年8月9日

目次

1. 2024年6月期 決算概要

2. 2025年6月期 見通し

3. 参考資料

連結業績

売上高	52,214百万円	前期比 6.1%増
営業利益	1,409百万円	前期比 8.6%減
経常利益	1,782百万円	前期比 6.3%減
当期純利益*	537百万円	前期比 56.5%減

【当社グループを取り巻く環境】

- 鉄スクラップの期中平均価格（東京製鐵田原海上特級価格）は**50,916**円/ t
（前年同期49,082円/ t）
- 国内の粗鋼生産量は堅調に推移。コバルト、ニッケル及びリチウム等の相場は前年同期を下回ったが、銅の平均価格は前年同期を上回って推移

【TOPICS】

- LIB*リサイクル茨城工場稼働に向け準備
- 金属資源循環企業3社の統合、ポリマー資源循環企業2社の統合
- 解体新会社稼働に向け進捗（資源循環事業：2024年9～10月稼働予定）
- 輸出版取引における税務当局との見解相違、及び火災の影響等により、特別損失**1,012**百万円を計上

*当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益（金額、数量は切り捨て表示；%は四捨五入表示）

*LIB：リチウムイオン電池

決算概要 ▶ 2024年6月期 連結損益計算書概要



(単位：百万円)

	2023年6月期	2024年6月期			2024年6月期		
	実績	実績	前期比		6/21 開示予想	6/21開示予想比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
出荷量 (千t)	625	648	22	3.6%	-	-	-
売上高	49,189	52,214	3,024	6.1%	54,000	▲1,785	▲3.3%
売上総利益	8,499	8,480	▲18	▲0.2%	-	-	-
営業利益	1,542	1,409	▲132	▲8.6%	1,330	79	6.0%
経常利益	1,901	1,782	▲119	▲6.3%	1,700	82	4.9%
税金等調整前 当期純利益	1,759	816	▲943	▲53.6%	-	-	-
当期純利益*	1,236	537	▲698	▲56.5%	300	237	79.2%
限界利益*	8,744	9,996	1,252	14.3%	-	-	-
EBITDA*	2,475	2,680	205	8.3%	-	-	-
純粋固定費*	7,364	8,683	1,319	17.9%	-	-	-

*当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益（金額、数量は切り捨て表示；％は四捨五入表示）

*限界利益＝売上高－変動費

*EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却

*純粋固定費＝【売上原価・販管費・営業外費用の固定費相当分】－【為替差益・持分利益を除いた営業外収益分】

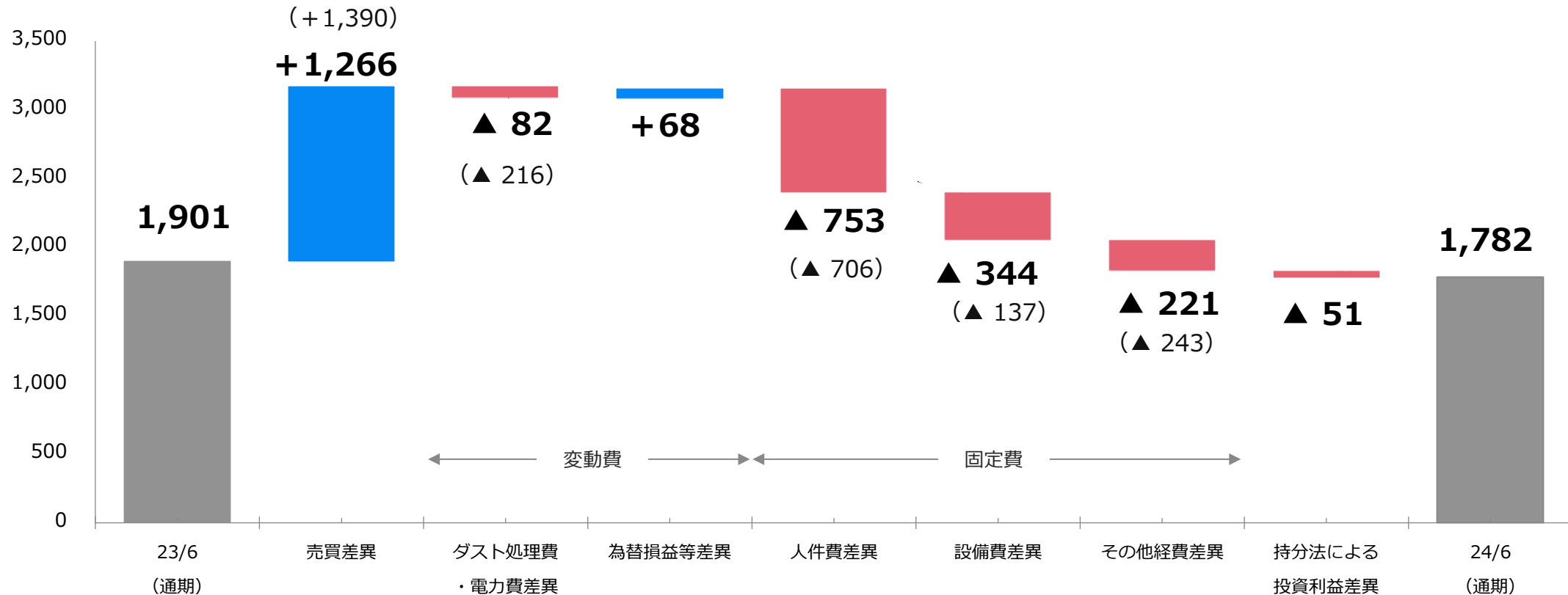
決算概要▶連結経常利益差異分析（前期比）



- **売買差異**：日東化工のグループ化による増加
- **人件費差異**：人員増加、定期昇給及び10,000円以上のベースアップ
- **設備費差異**：新工場、新規設備投資（富士市の選別工場等）

※（ ）は23/6期にグループ化した日東化工による差異

(単位：百万円)



決算概要▶セグメント別業績概要

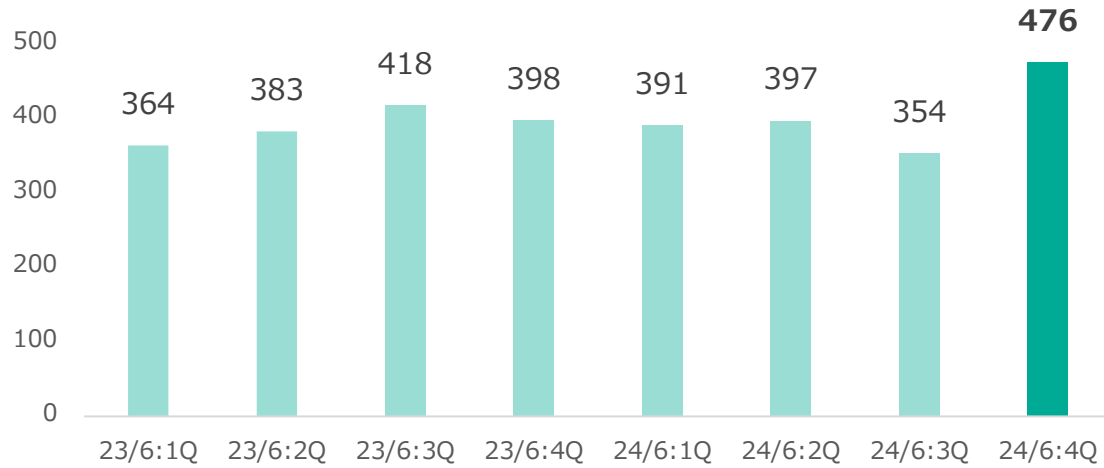


(単位：百万円)

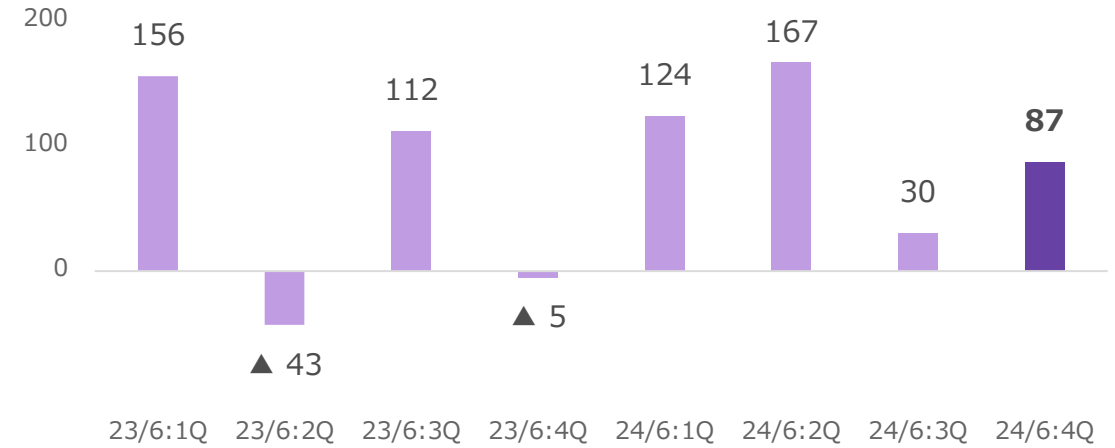
		2023年6月期	2024年6月期			TOPICS
		実績	実績	前期比		
				増減額	増減率	
資源循環事業	出荷量（千t）	262	249	▲13	▲5%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高度選別工場の稼働に伴う新規設備投資によるコスト増及び待遇改善による人件費の増加が利益を圧迫 ■ 日東化工のグループ化、焼却灰の回収量増加に伴う金銀滓回収量の増加及び好調な片付け・解体工事が利益に貢献
	売上高	18,852	21,254	2,402	13%	
	セグメント利益	1,565	1,621	55	4%	
グローバルトレーディング事業	出荷量（千t）	465	490	25	5%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 製鋼原料は依然として厳しい輸出環境 ■ 国内販売の強化、機動的な営業活動により出荷量が増加 ■ 物流代行サービスは内陸国向けの好調な出荷に加え、大量仕入れによるコスト減及び通関業の内製化によるコストダウン等が利益を増加
	売上高	34,485	34,955	470	1%	
	セグメント利益	220	411	190	86%	
リチウムイオン電池リサイクル事業	売上高	1,635	1,570	▲65	▲4%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電池材料の需要は軟調だが、積極的な営業により取扱量が増加 ■ コバルト、ニッケル、リチウムの相場は低迷 ■ 茨城工場稼働に向け準備
	セグメント利益	575	218	▲356	▲62%	
その他	売上高	463	491	28	6%	«環境経営コンサルティング事業» ■ TNFD対応支援、サーキュラーエコノミー関連コンサルティングが増加した事に加えカーボンニュートラル関連コンサルティングも順調に増加し収益に貢献
	セグメント利益	99	108	8	9%	«障がい福祉サービス事業» ■ 障害者総合支援法の報酬改定により就労継続支援B型の報酬基準の見直し

(単位：百万円)

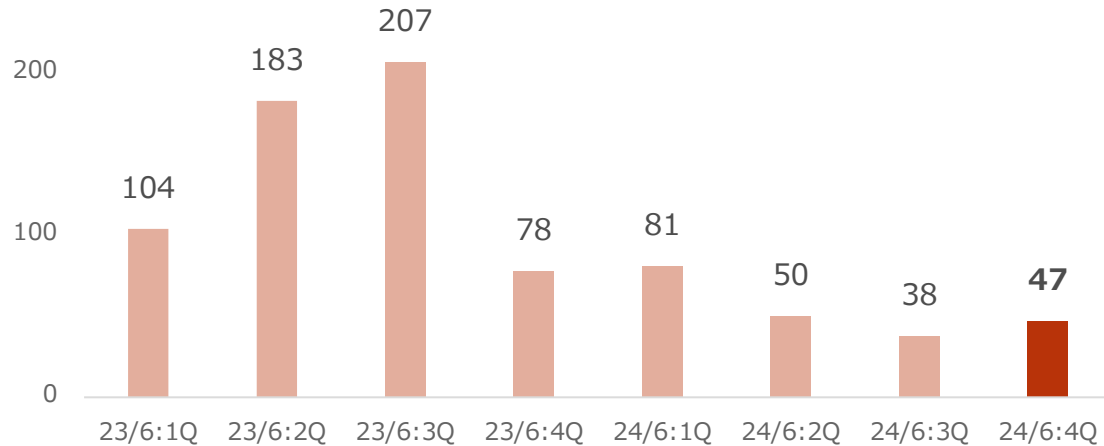
資源循環事業



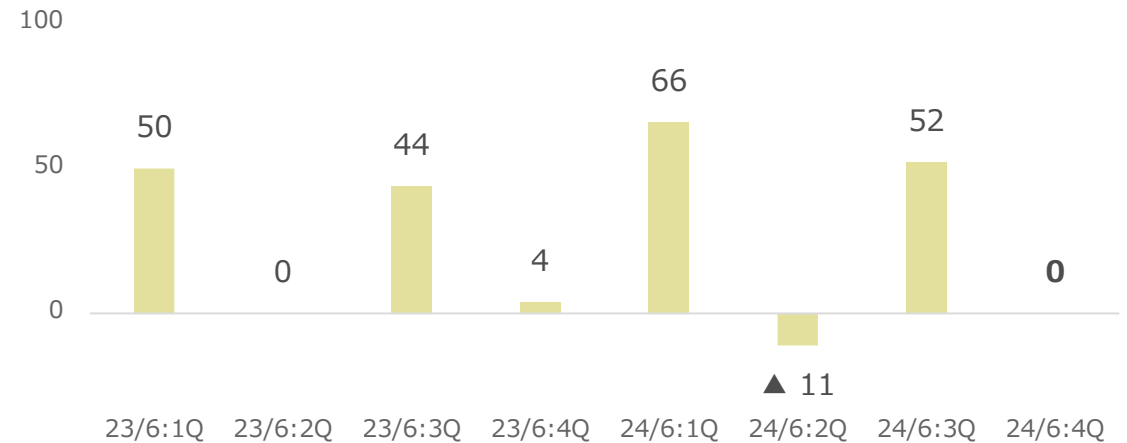
グローバルトレーディング事業



リチウムイオン電池リサイクル事業



その他



(単位：百万円)

	2023年 6月末	2024年 6月末	増減額	TOPICS
流動資産	19,088	18,366	▲ 721	商品及び製品 1,130百万円 その他流動資産 ▲1,311百万円、現金及び預金 ▲475百万円、受取手形 ▲198百万円
固定資産	14,598	15,419	821	投資有価証券 327百万円、機械装置及び運搬具 474百万円 建物及び構築物 ▲210百万円、その他投資資産 ▲143百万円
（有形固定資産）	10,844	11,175	330	
（無形固定資産）	148	189	40	
（投資その他の資産）	3,605	4,054	449	
資産合計	33,686	33,786	99	
流動負債	10,415	11,090	674	未払法人税等 108百万円、支払手形及び買掛金 679百万円 短期借入金 ▲660百万円、その他流動負債 ▲504百万円
固定負債	6,446	5,657	▲ 788	長期借入金 ▲727百万円
負債合計	16,861	16,747	▲ 113	
純資産	16,825	17,038	213	自己株式の処分 131百万円、利益剰余金 121百万円、非支配株主持分 ▲112百万円
（自己資本）	16,386	16,719	333	自己資本比率 49.5%（2023年6月末 48.6%）
負債純資産合計	33,686	33,786	99	

(単位：百万円)

	2023年6月期	2024年6月期	増減額	TOPICS
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,332	2,940	608	(収入) 減価償却費1,267百万円、税金等調整前当期純利益816百万円、仕入債務の増減額673百万円 (支出) 棚卸資産の増減額1,157百万円、持分法による投資利益469百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 3,838	▲ 1,560	2,278	(収入) 有形固定資産の売却92百万円 (支出) 有形固定資産の取得1,578百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 92	▲ 1,931	▲ 1,839	(収入) 長期借入金の借入301百万円 (支出) 長期借入金の返済1,005百万円、短期借入金の純減少額660百万円、配当金の支払額415百万円
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲ 62	37	99	
現金及び現金同等物の増減額	▲ 1,661	▲ 513	1,148	
現金及び現金同等物の期首残高	8,913	7,245	▲ 1,668	
現金及び現金同等物の期末残高	7,245	6,771	▲ 474	

目次

1. 2024年6月期 決算概要

2. 2025年6月期 見通し

3. 参考資料

連結業績予想

売上高

53,500百万円

前期比

2.5%増

営業利益

1,500百万円

前期比

6.4%増

経常利益

2,000百万円

前期比

12.2%増

当期純利益

1,480百万円

前期比

175% 増

業績予想の背景

- ・資源循環事業では、組織統合に伴う集荷力の強化、解体等のサービス業及び再生素材の製造に注力する。
- ・グローバルトレーディング事業では、金属スクラップの国内高、海外安が継続する中、貿易商材の拡大及び国内の商流を拡大する。
- ・LIBリサイクル事業では、電池材料の需給緩和により金属相場は低調に推移する環境だが、取扱量の増加及び加工受託による収益基盤の安定化に注力する。
- ・サーキュラーエコノミーの具体的な事例を実現すべく、組織再編、業務提携を含め、積極的な営業活動を実施する。

業績予想の前提条件

鉄スクラップ	電気銅	金	銀	ニッケル	コバルト	為替
50,000円/ t	1,500円/kg	11,000円/g	140,000円/kg	2,700円/kg	4,100円/kg	140円/USD

見通し▶2025年6月期 連結業績予想



(単位：百万円)

	2024年6月期	2025年6月期		
	実績	予想	前期比	
			増減額	前期比
出荷量 (千t)	648	650	2	0.3%
売上高	52,214	53,500	1,286	2.5%
売上総利益	8,480	8,900	420	5.0%
営業利益	1,409	1,500	91	6.4%
経常利益	1,782	2,000	218	12.2%
税金等調整前当期純利益	816	2,000	1,184	145.1%
当期純利益	537	1,480	943	175.4%
限界利益	9,996	11,000	1,004	10.0%
EBITDA*	2,680	3,000	320	11.9%
純粋固定費*	8,683	9,600	917	10.6%
ROE	3.2%	8.2%	5.0%	—

*EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却

*純粋固定費 = 【売上原価・販管費・営業外費用の固定費相当分】 - 【為替差益・持分利益を除いた営業外収益分】

見通し▶2025年6月期 連結業績予想



(単位：百万円)

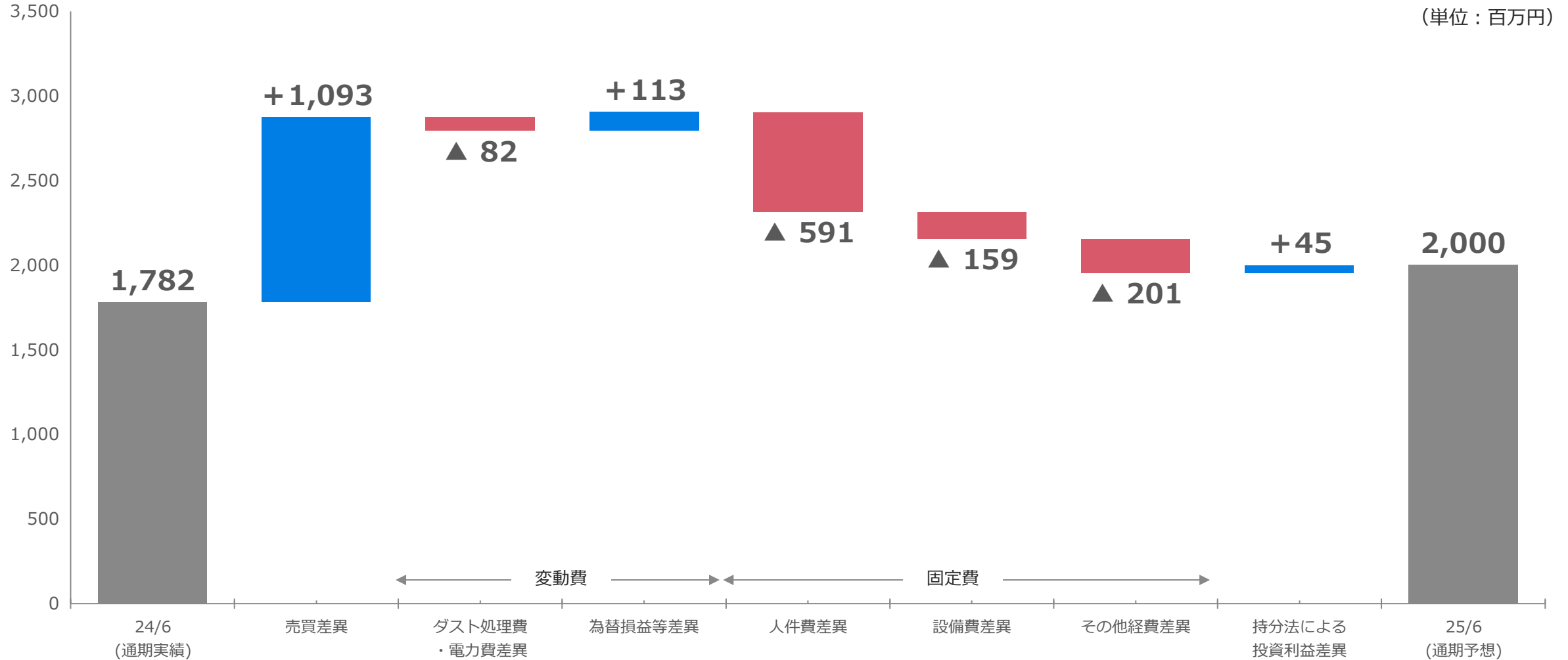
売上高	2024年6月期	2025年6月期			
	実績	予想	増減額	増減率	構成比
連結	52,214	53,500	1,286	2%	100%
資源循環事業	21,254	25,500	4,246	20%	43%
グローバルトレーディング事業	34,955	32,000	▲ 2,955	▲ 8%	54%
LIBリサイクル事業	1,570	1,250	▲ 320	▲ 20%	2%
その他	491	500	9	2%	1%
調整額	▲ 6,058	▲ 5,750	308	-	-

セグメント利益	2024年6月期	2025年6月期			
	実績	予想	増減額	増減率	構成比
連結	1,782	2,000	218	12%	100%
資源循環事業	1,621	2,000	379	23%	76%
グローバルトレーディング事業	411	540	129	31%	21%
LIBリサイクル事業	218	▲ 15	▲ 233	▲ 107%	▲ 1%
その他	108	100	▲ 8	▲ 7%	4%
調整額	▲ 576	▲ 625	▲ 49	-	-

見通し▶連結経常利益差異分析（前期比）

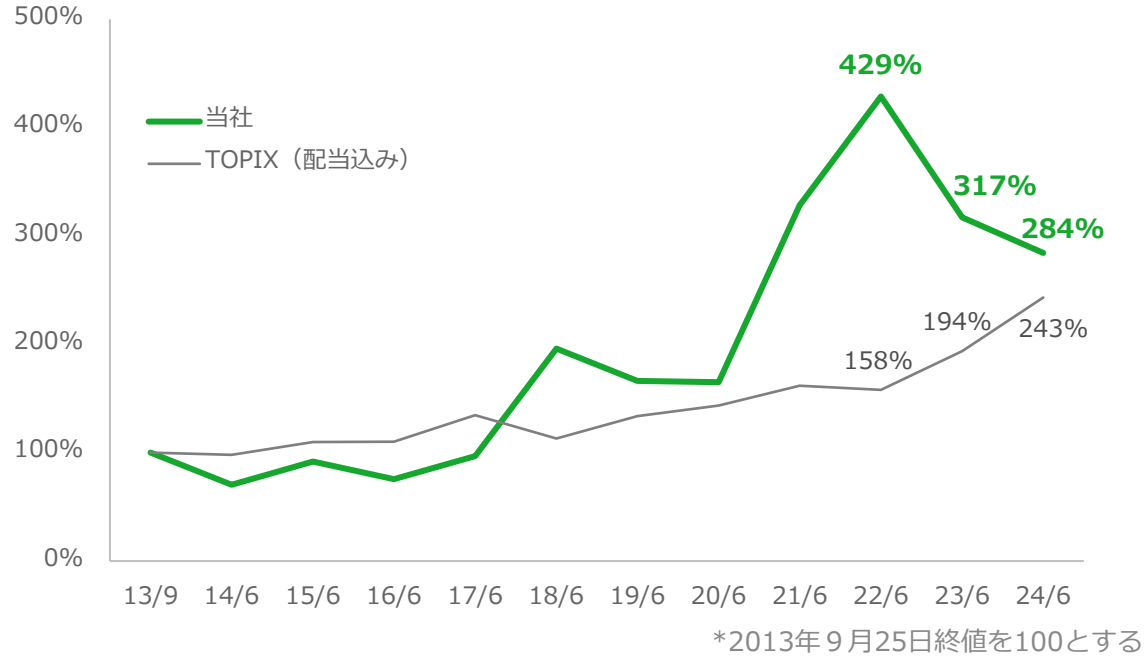


- **売買差異** : 子会社統合による営業活動の強化及び好調な解体事業による増加等
- **人件費差異** : 人的資本投資（事業推進人材の採用・育成、定期昇給・ベースアップ）



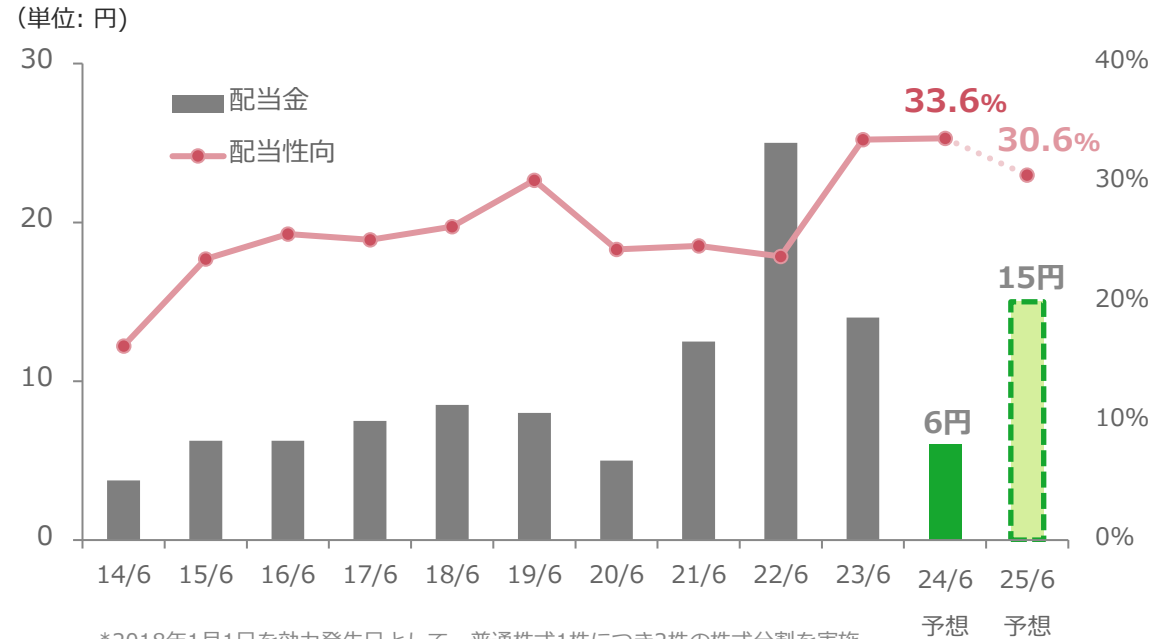
上場以降のTSR推移（株主総利回り）

- 10年で見ると、**TOPIXのパフォーマンスを上回って**推移



当社の配当基本方針

- 内部留保等を総合的に勘案しながら長期的な視野に立ち、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針とする。
- 業績連動利益配分の指標として連結配当性向 **25~35%**を目標とする。



	2013年 9/25終値	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6	2022/6	2023/6
株価(6月末)	205	140	178	139	174	369	300	292	614	794	552
1株配当金	-	3.75	6.25	6.25	7.5	8.5	8	5	12.5	25	14
配当性向	-	16.3%	23.6%	25.7%	25.2%	26.3%	30.2%	24.4%	24.7%	23.8%	33.6%

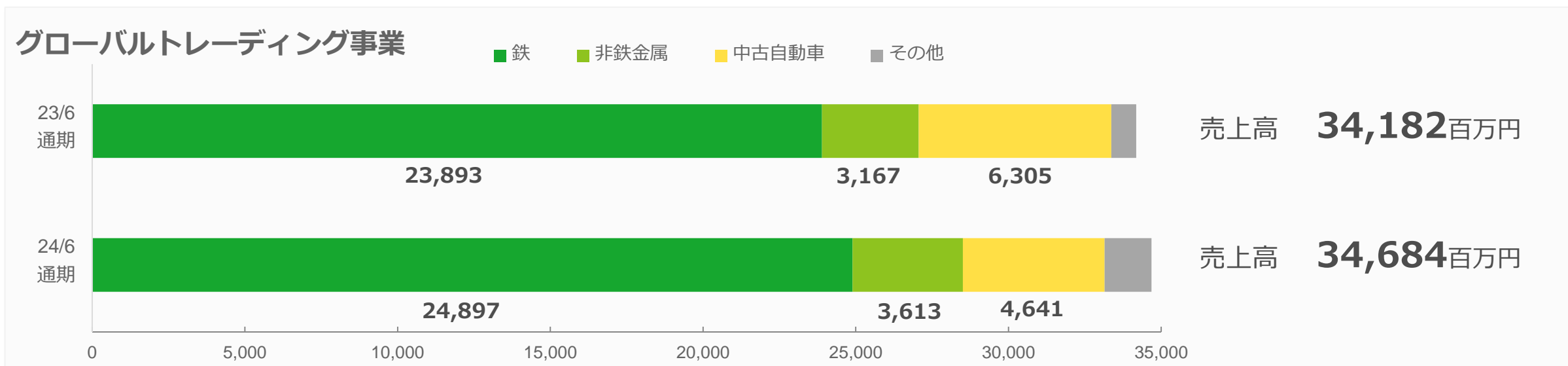
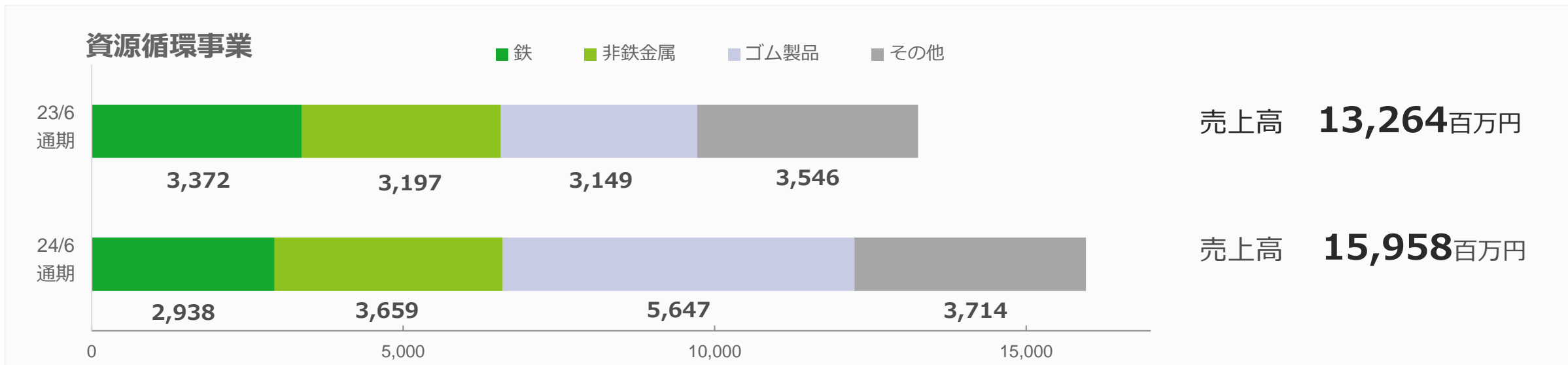
(単位: 円)

2024/6 (当初予想)	2024/6 (前回修正)	2024/6 (今回予想)
-	-	479
16	3	6
28.5%	27.0%	33.6%

目次

1. 2024年6月期 決算概要
 2. 2025年6月期 見通し
 - 3. 参考資料**
-

(単位：百万円)



品種別出荷量

(単位：千 t)

品目	2023年6月期	2024年6月期	前期比
鉄	512	520	1.5%
非鉄金属	19	19	1.5%
金銀滓*	3.3	4.0	19.8%
ポリマー製品	13	29	108.8%
RPF等燃料、製紙原料等	53	55	3.1%
ブラックマス等*	1.1	1.2	6.7%
その他	21	17	▲18.6%
合計	625	647	3.4%

(単位：k g)

品目	2023年6月期	2024年6月期	前期比
金回収量	53	73	37.2%
銀回収量	830	1,141	37.5%

*金銀滓：金、銀、銅、プラチナ、パラジウムの混合物

*ブラックマス：リチウムイオン電池を放電・乾燥・破碎・選別したリチウム、コバルト、ニッケルの濃縮滓

地域別売上高

(単位：百万円)

地域	2023年6月期	2024年6月期	前期比	
東アジア	日本	27,166	31,373	15.5%
	韓国	9,489	8,258	▲13.0%
	台湾	1,615	1,801	11.5%
	その他	1,145	1,540	34.5%
東南アジア	インドネシア	590	2,315	292.0%
	ベトナム	5,098	4,595	▲9.9%
	その他	1,752	715	▲59.2%
南アジア	インド他	138	181	31.4%
西アジア	UAE他	840	194	▲76.9%
南米	チリ他	894	920	2.9%
アフリカ	ケニア他	93	22	▲75.4%
その他	-	350	294	▲16.2%
合計	49,177	52,214	6.2%	

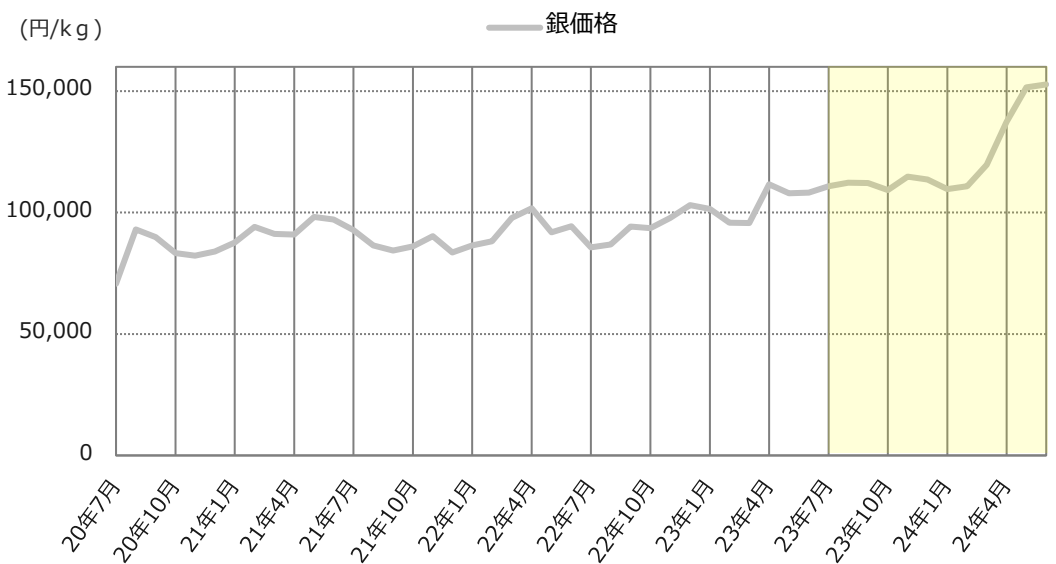
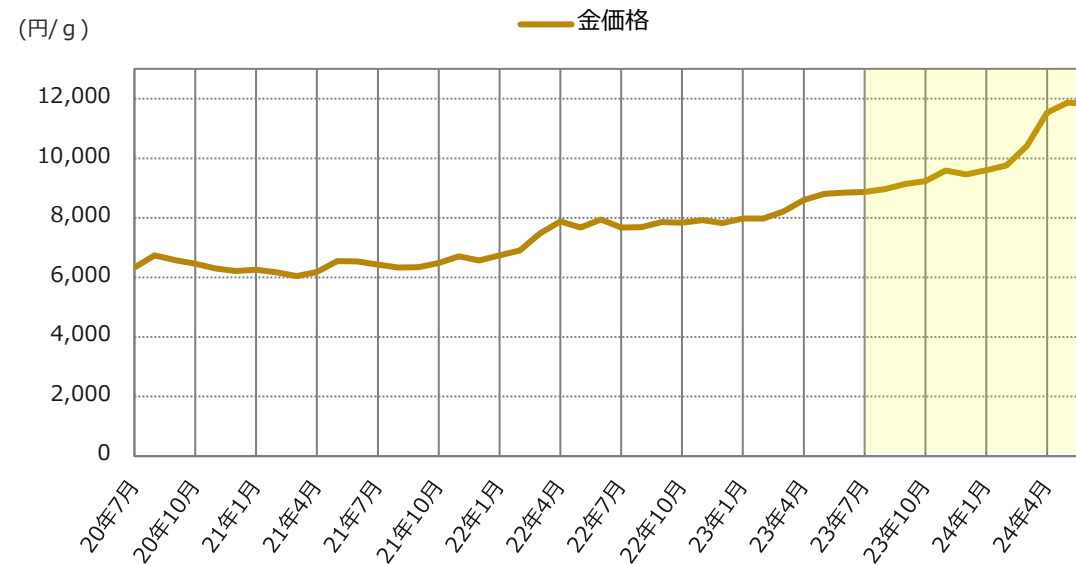
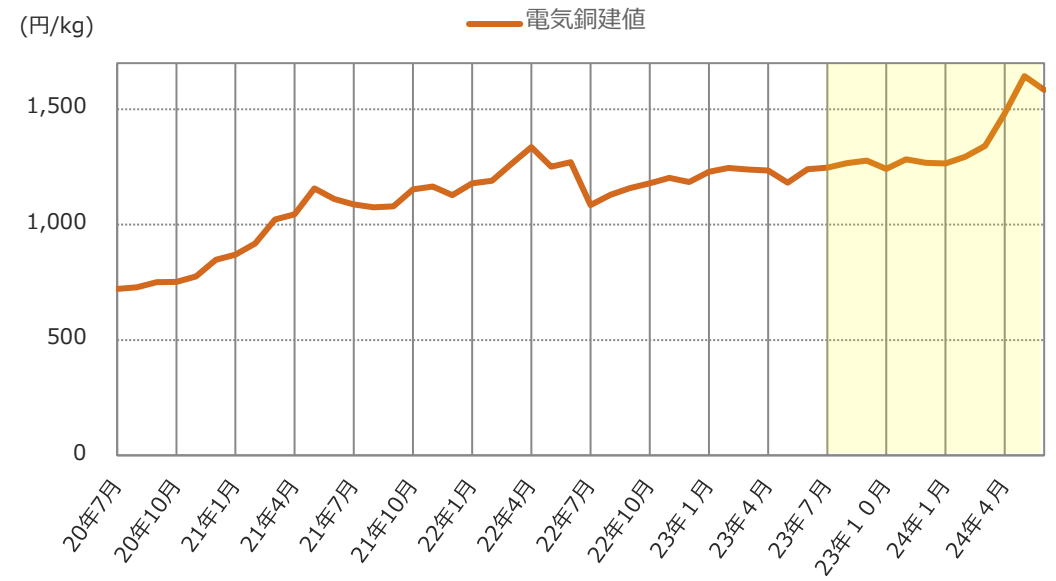
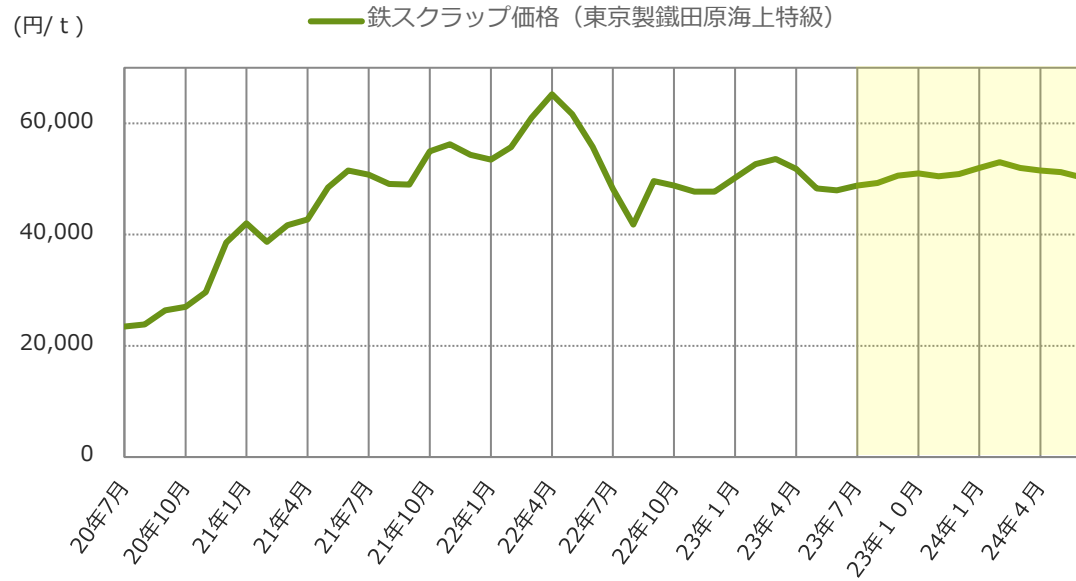
参考資料▶セグメント別四半期業績推移



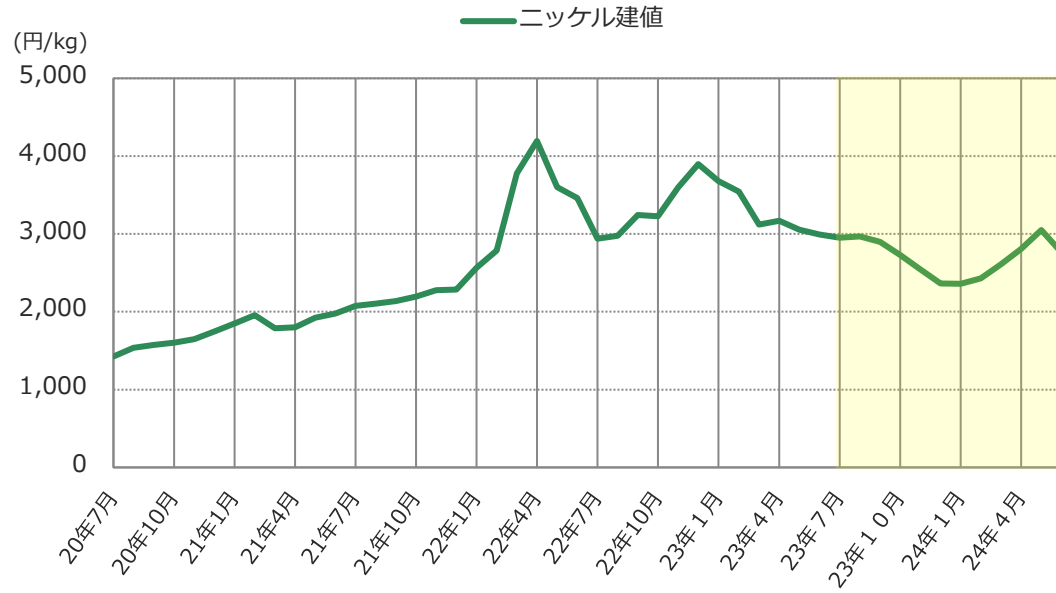
(単位：百万円)

セグメント	2023年6月期						2024年6月期						
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	構成比	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	構成比	
資源循環事業	取扱量(千 t)	64	65	64	67	262	-	57	64	61	67	249	-
	売上高	4,179	4,349	4,697	5,625	18,852	34%	4,916	5,367	5,370	5,600	21,254	36%
	経常利益	364	383	418	398	1,565	64%	391	397	354	476	1,621	69%
	経常利益率	8.7%	8.8%	8.9%	7.1%	8.3%	-	8.0%	7.4%	6.6%	8.5%	7.6%	-
グローバル トレーディング事業	取扱量(千 t)	99	117	111	136	465	-	121	125	111	132	490	-
	売上高	7,872	8,958	8,045	9,608	34,485	62%	8,709	8,735	8,443	9,066	34,955	60%
	経常利益	156	▲43	112	▲5	220	9%	124	167	30	87	411	17%
	経常利益率	2.0%	▲0.5%	1.4%	▲0.1%	0.6%	-	1.4%	1.9%	0.4%	1.0%	1.2%	-
リチウムイオン電池 リサイクル事業	売上高	326	448	525	334	1,635	3%	356	361	477	374	1,570	3%
	経常利益	104	183	207	78	575	23%	81	50	38	47	218	9%
	経常利益率	32.0%	41.0%	39.5%	23.6%	35.2%	-	22.8%	14.0%	8.1%	12.6%	13.9%	-
その他	売上高	135	87	131	109	463	1%	157	85	145	103	491	1%
	経常利益	50	▲0	44	4	99	4%	66	▲11	52	0	108	5%
	経常利益率	37.7%	▲0.4%	33.6%	4.3%	21.5%	-	42.4%	▲13.9%	36.2%	0.8%	22.0%	-
調整額	売上高	▲1,340	▲1,435	▲1,619	▲1,851	▲6,247	-	▲1,326	▲1,573	▲1,461	▲1,693	▲6,056	-
	経常利益	▲107	▲77	▲287	▲85	▲558	-	▲140	▲123	▲147	▲164	▲576	-
連結	取扱量(千 t)	141	160	150	173	625	-	159	164	153	170	648	-
	売上高	11,174	12,408	11,781	13,826	49,189	100%	12,812	12,976	12,974	13,449	52,214	100%
	経常利益	569	445	494	392	1,901	100%	523	481	329	447	1,782	100%
	経常利益率	5.1%	3.6%	4.2%	2.8%	3.9%	-	4.1%	3.7%	2.5%	3.3%	3.4%	-

*セグメント利益は経常利益で記載をしております。



(出典) 東京製鐵(株)、J X 金属(株)、IRuniverse(株)



(出典) IRuniverse(株)、(株)三菱UFJ銀行

本資料に関する注意事項

本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社エンビプロ・ホールディングスの現状を理解していただくために作成したものです。

本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。



本資料及びIRに関するお問い合わせ先

株式会社エンビプロ・ホールディングス
経営管理部

TEL (0544) 21-3160

URL <https://www.envipro.jp/>